常用対数1

```
数Ⅱ(常用対数①)
② 上き底とする対数を常用対数という。
□ ≦ Q<10, X= Q×10<sup>n</sup>であるとき log<sub>10</sub>X=log<sub>10</sub>Q+nとなる。
③ log<sub>10</sub>2=0.3010, log<sub>10</sub>3=0.4771とする。次の値を小数第4位まで未めよう。
② log<sub>10</sub>200
③ log<sub>10</sub>15
④ log<sub>10</sub>0.6
⑤ log<sub>4</sub>9
```